

4月 26日 (森の植物) 活動報告

ジュニアリーダー：マーメイド・クレラップ・きゅうたろー
りいぽっぷ・ゆーぱー・はかせ

森のリーダー(小)：伊藤嘉範(ほねっこ)、南家(がくさん)、森田 慶司

森のリーダー(幼)：大月傑(つきー)、平野(はるちゃん)、福田(ふくちゃん)、森田 大樹、中井(ヒロ)

～森の小学校～

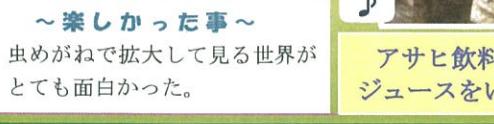
全身で春を感じよう！春のピクニック

「春の暖かい日差し」「まぶしい様な若葉の緑」森の息吹を感じながら、再び公園を探検！虫眼鏡を使ってミクロの世界を覗いたり、草を使って森の音を堪能したり。「カナヘビをみつけたよ」「芋虫をみつけたよ」「ネバネバした葉っぱがあったよ」「葉っぱの下に小さな虫がいっぱいいるよ」

森の生きものをいっぱい見つけました。最後は、森に目を付け、みんなでニッコリ楽しみました。



かぞくれっしゃ なかよ
家族列車で仲良し



こうべ森の小学校はアサヒ飲料株式会社の支援を受け、神戸市建設局 森林整備事務所と市民スタッフが協力して、活動を行っています。

～森のようちえん～

春山さんぽ

木々に若葉がしげり花が咲く春の森は、そこにいるだけでワクワクする気持ちになります。手に触れて耳を澄まして、森の美しさと面白さに出会いながらおさんぽしました。明るい遊歩道を歩いて森の入り口の辺りまで行くと絵本「ウグイスホケキヨ」(三宮麻由子文／飯野和好絵／福音館書店刊)を読みました。自分の歌を練習するウグイスのお話です。みんなで目を閉じてしばらく耳を澄ますと、森の奥の方から「ホー、ケキヨ」とウグイスや色々な小鳥の声が聞こえて来ました。さらに森の中へと坂道を登って行くとコバノミツバツツジがピンク色のかわいい花を咲かせています。触るとねばねばした感じが面白いモチツツジのつぼみも見つけました。さらに行くと森の中の広場でしばらく遊びました。面白い石や葉っぱを見つけたり、木に登ったり、木々に張られた大きなネットで遊んだり、それぞれ思い思いに遊んでいました。

3才～6才ころの子どもは石や草木や虫などと話したり一緒に遊ぶことができます。大人も一緒に公園に出かけてそんな子どもの感覚を思い出しながら、子どもたちと自然の中で遊ぶすてきな時間をすごしてもらえた嬉しいです。 文：つきー



鳥の声が聞けて楽しかった
森の中を探検できてよかったです



「森小通信」は、南家が編集しました。

もりしよう よう つらしん 2015 年度 森小・幼 通信 2号



2015年度 こうべ森の小学校・森のようちえん

1月の活動予定

20日(月・祝)10:00～13:30

せせらぎハイキング

森を歩いてせせらぎで遊ぼう♪
暮らしと森のつながりを感じよう♪

太龍寺バス停 集合

- *駐車場がありません。
- *神戸市バスをご利用下さい。

対象 4歳以上

定員 親子 60名

*保護者と一緒に参加して下さい。

*天候により活動の内容が変更される場合があります。



森の中を歩きながら、雨水が木々によって森に蓄えられる仕組みを観察します。森から湧き出る清流で遊び、水生生物に触れ合うことで、水がすべての生きものをささえていることを感じます。私たちの暮らしに欠かせない水と森のつながりを体験を通して学びます。

こうべ森の小学校は
アサヒ飲料株式会社の支援により実施しています。



申込み方法

- ◆ 参加ご希望の方は「郵便番号」「住所」「TEL」「氏名」「こどもは学年または年齢」を郵便・FAX・E-mailにてお申込みください。
- ◆ 持ち物・詳細については参加者への案内にてお知らせします。

お申込み・お問合せ先:

神戸市北区山田町下谷上字中一里山4-1 再度公園内

神戸市建設局公園砂防部森林整備事務所 「こうべ森の小学校」の係

TEL:078-371-5937 FAX:078-371-1087 (祝日を除く月曜～金曜の9:00～17:00)

URL:http://kobe-mori.jp/morishou_hp/ E-mail:morishou@kobe-mori.jp





森のリーダー：伊藤嘉範(ほねっこ) 福田(ふくちゃん) 南家(がくさん)

親子でハンモック

5月 24日 (日) 10:30~14:30

「早くハンモックに乗りたい♪」でも、ちょっと待って。ハンモックを吊るには、結び方を覚えなければいけません。しっかり結べないと落ちてしまいます。(実は、がくさん、ハンモックが落ちて、今も残るケガをしたことがあります。)

そこで、まずは、結び方の練習！ほねっここの話しを聞きながら、結び方を良く見て、イザ実践練習。「本結び」⇒結びの基本です。「蝶々結び」⇒意外に間違って覚えている人もいるよ。「引き解け結び」⇒蝶々結びとよく似た結び方。「巻き結び」⇒難易度の高い結び方。大人も子どもも「これでいい？」苦労しながらも、グループで一人出来れば、出来た人がみんなにおしゃえて「合格♪」

お昼を食べたら、自主練習！さあ、いよいよハンモックの吊り方・乗り方教室！午前中に教わった結び方が役に立つ♪吊り方がわかったところで、グループに一つのハンモックを吊りました。お父さん、お母さん、大活躍！「この高さでいいのかな?」「結び方はこれでよかったっけ？」大人も子供も協力してハンモックが吊されました。あとは、家族・グループの時間!!3人一緒に乗ったり、揺らしてみたり、見上げた先には木の枝や葉がありました。森の木陰の心地よさを堪能しました。



<ジュニアリーダー>

ごまちゃん・ジョニー・
マーメイド・クロッキー・
きゅううたろー・クレラップ

森のリーダー：大月傑(つきー) 平野(はるちゃん) 中井(ヒロ)

わかばのピクニック

5月 24日 (日) ①10:30~12:00 ②13:00~14:30

初夏の森は見渡す限り瑞々しい新緑に覆われています。日が長くなるとともに生い茂る若葉に注目して、森の中で形や大きさの様々な葉を見つけて、手に取って「葉っぱのスタンプ」をして触感や表面の模様を楽しみました。

ヤマウルシに触れないよう気をつけながら、みんなで色々な葉っぱを少しづつ探って持ち寄り、大きな白い布の上に広げて観察しました。手のひらのような形のヤツデやイロハモミジの葉、椿円形のコナラやサクラの葉、コバノミツバツツジの小さな葉、ササの細長い葉、針のようなマツの葉、葉の縁がトゲトゲのヒイラギの葉・・・いろいろな葉を鑑賞しているといつまでも飽きないようでした。

葉を触ってみると、表面がでこぼこしていてその模様も色々あることが分かります。この葉の表面に絵の具をつけて、トートバッグに「葉っぱのスタンプ」をして葉の形と模様を写し取りました。色とりどりの葉っぱのスタンプで彩られた一人ひとり世界にひとつの中のトートバッグが出来上がりました。

おわりに絵本「あおいちょうとくすのき」(山下恵子文／沢田としき絵／福音館書店刊)を読みました。青い蝶がクスノキの木にやってきて葉に卵を産むお話しです。やがて生まれる蝶の幼虫はクスノキの葉を食べて大きくなり、その幼虫を小鳥が食べて・・・と生きものはつながっています。

草木の葉は太陽の光を受けて育ちます。驚くほど色々な形や大きさの葉があるのは、光のエネルギーを受け取るための知恵なんですね。そうして森の草木の葉は多くの生きものを養っていて、その中に私たち人間もいることを感じてもらえた嬉しいです。 文：つきー

5月（森と太陽）活動報告

